

富士見市立水子貝塚公園・資料館

水子貝塚は縄文時代前期(約6,000年前)を代表する貝塚です。

昭和44年(1969)に国の史跡に指定され、遺跡全体を保存して整備が進められました。

公園全体に遺跡の外観を復原し、展示館に出土資料を展示しています。また、園内の学習広場や芝生広場は体験学習や憩いの場として活用されています。

併設された水子貝塚資料館では、市内から発見された豊富な考古資料を展示しています。

〔展示館・資料館案内〕

- ・貝塚や住居跡の調査の様子を実物大に複製して展示
- ・大型スクリーンに水子貝塚の解説ビデオを放映
- ・県指定文化財の獣面土器
- ・弥生時代の墓から出土した東日本で最大級の鉄剣



○水子貝塚公園・水子貝塚資料館

- 【住所】 〒354-0011 富士見市水子2003-1 【電話】 TEL 049-251-9686 FAX 049-255-5596
 【交通】 東武東上線志木駅東口から東武バスららぽーと富士見行き、または下南畑行15分、貝塚公園入口下車2分。または、東武東上線みずほ台駅東口から徒歩20分。もしくは市内循環バス。

○難波田城公園・難波田城資料館

- 【住所】 〒354-0004 富士見市下南畑568-1 【電話】 TEL 049-253-4664 FAX 049-253-4665
 【交通】 東武東上線志木駅東口から東武バスららぽーと富士見行き17分、難波田城公園南口下車徒歩8分、興禅寺入口下車5分。または下南畑行16分、終点下車徒歩15分。または、東武東上線鶴瀬駅東口からバス10分、ららぽーと富士見もしくは市役所下車徒歩25分。

富士見市立難波田城公園・資料館

難波田城は、中世に活躍した豪族難波田氏の城館跡です。

難波田城公園は、この貴重な文化遺産を保存活用するために、その一部を整備し、平成12年(2000)に開園しました。

公園内は、中央の難波田城資料館を挟んで、城の姿を復原した「城跡ゾーン」、市内の古民家を移築復原した「古民家ゾーン」に分かれています。

昔のおもちゃコーナー(常設)や、ちょこっと体験(毎土・日・祝)で子どもも大人も楽しめます。

また、資料館では富士見市の中世から現代までの歩みを実物資料や模型・映像を利用して解説しています。

〔園内施設・展示案内〕

- ・古絵図と発掘調査に基づき難波田城の姿を復原
- ・移築復原された市内の古民家(主屋2、長屋門)
- ・武蔵武士と難波田氏 舟運から鉄道へ
- ・団地の暮らしを再現



○水子貝塚公園・難波田城公園

- 【開園時間】 9:00~18:00 (4月~9月)
 9:00~17:00 (10月~3月)
 【休園日】 なし 【入園料】 無料

○水子貝塚資料館・難波田城資料館

- 【開館時間】 9:00~17:00
 【休館日】 月曜日(祝日を除く)
 祝日の翌日(土・日・祝日を除く)
 年末年始
 【入館料】 無料